



RFキャプチャ装置「4420A」

営電、RFキャプチャ装置発売

営電はRFキャプチャ装置の新製品「4420A」を発売した。

同装置はフィールドのRF信号を記録し、工場や研究室などで再生。フィールド、受信機の動作確認ができる。周波数帯域は450キロヘルから3.3メガヘル。

高度広帯域衛星放送の伝送方式やワイヤレス給電を視野に入れており、オプションで50キロヘルから3.3メガヘルまで対応する。帯域幅は8/24/40/54メガヘルから選択でき、記録時間は6テラバイトで、記録時間は6テラバイト

のHDD(オプション)を使用時、8メガヘル帯域で36時間記録できる。また、GPSアンテナをオプションで用意しており、時刻と位置の情報もデータに記録。専用ソフトで、記録ルートと記録地点の信号レベルを地上に表示できる。筐体サイズは210(W)×61(H)×260(D)ミリ、重さは約3キログラム。フィールドでの使用を重視し、小型・軽量を実現している。新製品は、19日から千葉市美浜区の幕張メッセで開催される「国際放送機器展(インタービー)」に出品する。

のHDD(オプション)を使用時、8メガヘル帯域で36時間記録できる。また、GPSアンテナをオプションで用意しており、時刻と位置の情報もデータに記録。専用ソフトで、記録ルートと記録地点の信号レベルを地上に表示できる。筐体サイズは210(W)×61(H)×260(D)ミリ、重さは約3キログラム。フィールドでの使用を重視し、小型・軽量を実現している。新製品は、19日から千葉市美浜区の幕張メッセで開催される「国際放送機器展(インタービー)」に出品する。

のHDD(オプション)を使用時、8メガヘル帯域で36時間記録できる。また、GPSアンテナをオプションで用意しており、時刻と位置の情報もデータに記録。専用ソフトで、記録ルートと記録地点の信号レベルを地上に表示できる。筐体サイズは210(W)×61(H)×260(D)ミリ、重さは約3キログラム。フィールドでの使用を重視し、小型・軽量を実現している。新製品は、19日から千葉市美浜区の幕張メッセで開催される「国際放送機器展(インタービー)」に出品する。

のHDD(オプション)を使用時、8メガヘル帯域で36時間記録できる。また、GPSアンテナをオプションで用意しており、時刻と位置の情報もデータに記録。専用ソフトで、記録ルートと記録地点の信号レベルを地上に表示できる。筐体サイズは210(W)×61(H)×260(D)ミリ、重さは約3キログラム。フィールドでの使用を重視し、小型・軽量を実現している。新製品は、19日から千葉市美浜区の幕張メッセで開催される「国際放送機器展(インタービー)」に出品する。